

令和3年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【2年目】

P T A名	富士特別支援学校 富士宮分校 P T A
学 校 名	静岡県立富士特別支援学校 富士宮分校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input type="checkbox"/> 小学部 <input type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	65名

1. 使用状況

寄贈物品名	ミュージックベル/合奏アコーディオン
使用学年及び人数	全学年
使用頻度	2～3カ月／年
使用状況	部活動(週3回) 楽器演奏、文化祭での楽器演奏、地域で演奏(介護施設)等 音楽の授業(週一回) 器楽演奏で使用
物品の使用による変化や効果	本校では、各学年で音楽の授業で定期的に楽器を使用している。また、授業だけではなく部活動においても音楽活動に取り組み、楽器演奏を行っている。 ミュージックベルを使用することで様々な楽曲に挑戦することができた。一人一音を持ち簡単な曲を全員で演奏することができるため、学年で団結し、演奏を行うことができた。地域の方にも演奏を聞いてもらう機会があり、生徒の満足感に繋がっていると考えている。 アコーディオンを使用することは難しいと思っていた生徒が多かったが、かっこいい楽器だから挑戦したい、音がよく響くから弾いていて楽しいと演奏する姿が見られた。
今後の活用の見通しや課題	今後も多くの生徒に楽器に触れてもらい演奏する楽しさを実感してほしい。楽器に触れる機会を設けることで音感の育成なども図っていきたい。また、地域でも演奏の機会を増やし、富士宮分校の発信に繋がりたい。
その他希望や所感など	演奏できる楽器が増えて生徒達もとても喜んでいる。また、演奏できた達成感も得られたと生徒より感想があった。今後も授業や部活で大切に使用していきたい。

2. 活用の様子

＜部活動＞
文化祭にむけて合奏している様子



＜授業＞
地域交流にてミュージックベルで演奏している様子



＜授業＞
音楽の授業にて各パートに分かれて練習している様子

